

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 オンコセラピー・サイエンス株式会社
 コード番号 4564 URL <http://www.oncotherapy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 憲介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山本 和男
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月9日

上場取引所 東

TEL 044-820-8251

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	493	—	△1,807	—	△1,761	—	△1,759	—
20年3月期第3四半期	434	△29.3	△1,156	—	△1,133	—	△1,139	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△8,791.44	—
20年3月期第3四半期	△5,782.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	7,059	6,742	93.7	32,793.52
20年3月期	9,108	8,491	91.7	41,867.36

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 6,614百万円 20年3月期 8,356百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,292	16.2	△1,402	—	△1,364	—	△1,478	—	△7,405.14

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 201,691株 20年3月期 199,591株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 1株 20年3月期 1株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 200,103株 20年3月期第3四半期 197,011株

上記に記載した当期の業績予想につきましては、現時点で、入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に関する仮定を前提としており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

業績予想の前提となる条件については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、米国発の金融不安に端を発した世界経済の大幅な減速に加え、急激な円高による輸出企業の業績の悪化、製造業を中心とした生産調整、雇用調整の広がりなどにより、急速に悪化しています。

医薬品業界におきましては、新薬開発競争が激しさを増す一方、国内外の製薬企業間での提携・合併・再編が活発に行われています。

このような状況のもと当社グループは、東京大学医科学研究所との共同研究成果である癌関連遺伝子の情報を基に、癌ワクチン、低分子医薬、抗体医薬、核酸医薬等の医薬品の用途毎に、創薬研究として医薬品候補物質の同定及び最適化を積極的に展開しているほか、新生血管阻害剤OTS102の開発を実施しております。

当第3四半期連結累計期間における事業収益につきましては、提携先製薬企業からの開発協力金等を受領し、連結事業収益は493百万円となりました。一方、医薬品候補物質の基礎研究、創薬研究及び臨床開発の継続的な推進により、連結経常損失は1,761百万円、連結四半期純損失は1,759百万円となりました。

なお、現在の当社グループの事業形態等から、製薬企業等との提携契約締結の成否、その締結時期及び収益の発生時期によって当社の業績は大きく変動し、それによって業績の四半期毎並びに上期又は下期に大きな偏重が生じる可能性、又場合によっては決算期ごとの業績変動要因となる可能性があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は7,059百万円（第2四半期連結会計期間末比489百万円減少）となりました。流動資産は6,479百万円（同 475百万円減少）、これは現金及び預金が4,613百万円増加した一方、有価証券5,300百万円減少したことが主な要因となっています。固定資産は580百万円（同 14百万円減少）となっています。

負債は317百万円（第2四半期連結会計期間末比13百万円減少）となりました。流動負債は298百万円（同 9百万円減少）、固定負債は19百万円（同 3百万円減少）となりました。

純資産は6,742百万円（第2四半期連結会計期間末比476百万円減少）となりました。これは利益剰余金が481百万円減少したことが主な要因となっています。

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、5,973百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは655百万円の資金の減少となりました。これは税金等調整前四半期純損失が494百万円、売上債権の増加額116百万円が主な要因となっています。

投資活動によるキャッシュ・フローは18百万円の資金の増加となりました。これは定期預金の戻し入れによる収入55百万円、有形固定資産の取得による支出29百万円が主な要因となっています。

財務活動によるキャッシュ・フローは5百万円の資金の増加となりました。これは新株の発行による収入5百万円が主な要因となっています。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しにつきましては、癌関連遺伝子の機能解析、癌ワクチン・低分子医薬・抗体医薬・核酸医薬等の創薬研究を更に進展させるとともに、新生血管阻害剤OTS102の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験の実施に加え、臨床試験開始に向けて非臨床試験を実施中または準備中の複数のペプチドワクチンにつきましても臨床試験の早期開始に向けて努めてまいります。業績予想につきましては平成20年5月15日の発表より変更はなく、1ページ記載のとおり見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,973,234	5,330,958
売掛金	241,667	21,885
有価証券	—	3,000,000
原材料	43,068	44,480
貯蔵品	2,937	2,624
その他	218,253	89,684
流動資産合計	6,479,161	8,489,632
固定資産		
有形固定資産		
建物	199,944	199,250
減価償却累計額	△37,647	△29,428
建物（純額）	162,297	169,822
機械及び装置	131,954	131,954
減価償却累計額	△101,763	△94,709
機械及び装置（純額）	30,190	37,244
工具、器具及び備品	405,207	342,465
減価償却累計額	△231,827	△184,444
工具、器具及び備品（純額）	173,379	158,020
有形固定資産合計	365,867	365,087
無形固定資産		
特許権	129,083	150,607
ソフトウェア	6,137	9,484
その他	72	72
無形固定資産合計	135,293	160,164
投資その他の資産		
投資有価証券	18,542	28,440
長期前払費用	2,879	7,485
差入保証金	57,991	57,350
投資その他の資産合計	79,413	93,276
固定資産合計	580,574	618,528
資産合計	7,059,735	9,108,161

